



# ファミサポ通信

宝塚市ファミリーサポートセンター 〒665-0867 宝塚市売布東の町 プレミラ宝塚内  
famisapo@takarazuka-fukushi.or.jp TEL・FAX0797-85-4535 2011.3.31 発行

3月11日に東日本を襲った大きな地震、津波、そして放射能による健康不安・・・ショックでした。私たちができること、微力でも、どん底から再生していく方々の力になれる時があればと思わずにられません。

さて、新年度に近づく頃から5月前くらいまでには、時々嬉しい電話をいただきます。

何年も前に依頼会員で登録した会員さんから「子どもも大きくなってきたし、登録に駆け込んだ時の不安を思うと今は嘘のよう。お返しのつもりで、今度は私のできる範囲でお手伝いしたいのですが・・・」と言ってきてくださる方。まさしくこれがファミサポの相互援助だと改めて思います。

自分が持てる力を少し、今度は必要とする人の力に・・・という気持ち。

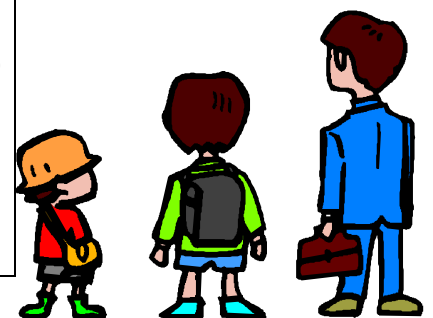
また中には「娘は遠くの県で子育て中。そこのファミサポにお世話になっていると聞き、調べたら宝塚市にもあることを知り早速登録に来ました。娘と同じような環境の方のお手伝いができるかもしれないと思って」と提供会員の登録に来られる人。遠くにいる子育て中の子を思う親の気持ち。

これらの気持ちは子育てに限らず、地域で暮らす私たちには必要な大切な気持ちなのだとなと教えられます。



## ～子育てを助けられたい助けたい、ファミサポは大切な地域のつながり～

2月現在の会員数	22年度2月までの活動トップ5
依頼会員 1017人	1 学童保育後のあずかり
提供会員 289人	2 保育施設の保育前や終了後のあずかり
両方会員 367人	3 子どもの習い事の際のあずかり
合計 1673人	4 学校の放課後のあずかり
	5 保育施設までの送迎



# ♪ 行事の報告をします ♪

「活動中にヒヤッ!とした、ハッ!としたことを話しましょう」

10月25日開催

お手伝いをしている提供・両方会員さんが中心の交流会です。活動中に思ったことなどが活発に話され、辛口意見もありました。

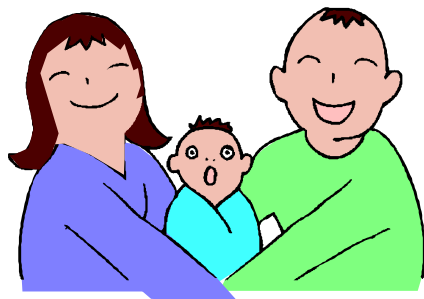
まだ活動経験の無い方も、様子を知りたいと参加され質問なども出ました。

話された主な内容を簡単にお伝えします。

「もう少し親と話す時間があればと思います。忙しい親御さんに、落ち着いてちゃんと伝えるタイミングが難しいです」

「早くお迎えに来られるようになった時には、ちょっと連絡がほしいです。親ではないので、遊んでいる途中で強制的に突然止めさせるのは難しいので・・・」

「子どもから誕生日のリクエストがあったていいのかその場で判  
「食事を作る等、前準備と労力がいらいます」



クリスマスだとケーキ時は困りました。買っ断できないのでね。」  
も案外なかなかの時間

「我が子と同じようによ」

強く叱る時もあります

「慣れてくると子どもが気ままになり、少しの我慢もしなくなってきた・・・」

「子どもは案外、親御さんが思っている普段とは違う行動をしますね」

「子どもが好きでなければできない活動だと思います」 等々・・・

ヒヤリ!ハッ!と・・・からは少し離れたご意見や感想が出ましたが、実際の活動の様子がよく分かりました。

依頼する側される側、どちらも極端に無理をするのは良くないです。

お互いを気遣いながらの活動が大切なのだと思います。

\*\*\*\*\*

## 23年度ファミサポ行事予定 (予定は変更されることがあります)

4月15日(金) 5月12日(木) 事業説明会・・・未登録の一般市民対象

6月20日(月)22日(水)23日(木) 講習会・・・提供・両方会員と提供希望の一般市民

9月29日(木)フォローアップ講習会・・・提供・両方・依頼会員対象

10月29日(土)プレミア秋まつり・・・全市民対象 11月または12月お楽しみ会・・・会員

平成24年1月18日(水)提・両交流会 2月25日(土)活動事例発表会(茶話会)・・・会員・市民

※ファミサポ行事の詳細は事前のお便りを見て下さい





## ～フレミア全館での大きなお祭り～ フレミア秋まつり

10月30日開催

毎年10月最終土曜日は、フレミア全館でお祭りが催されます。フレミアを拠点に活動している高齢者の方の作品の展示や、地域活動をしているグループが出店するバザー、小中高生等も活躍のゲーム、屋台。圧巻のロングロング巻きずし作りに挑戦したり・・・数々の面白、お楽しみ満載の1日です。宝塚北高校の吹奏楽部のオープニング演奏も素敵でした♪♪

ファミサポも毎年参加しています。サブリーダーさん6人を中心に、今回は去年に引き続き一風変わった‘フリフリおにぎり’の屋台を出店しました(\*^\_^\*)今年もあるよ♪



## ～ファミサポ交流会～「初春に、和菓子を作って茶室でいっぴく」

1月15日開催

ホットケーキミックスに水、卵、醤油、みりんを入れて柔らかめの種を作り、ホットプレートで薄めに焼きます。中に餡を包んでいただきます。茶室では、提供会員さんがお茶を点ててください、ほこほこ暖かな交流会でした。最後に紙芝居を観ました(\*^\_^\*)





## 22年度事例発表会～「あずけて良かった、あずかって良かった」

お話内容をごくごく簡単ですが紹介します。

3月12日開催

### 依頼会員 Hさん **働き続けることができます**

「0才から11才になる今まで、いろいろな方にサポートをしていただいています。子育て中に起こる様々な悩みを聞いてもらったり、目に見えない部分でも支えていただいています。これがなかったら仕事が続けられなかったので、とても感謝しています。いつか自分に時間ができるようになったら、お手伝いできるといいなと思います。」

### 提供会員 Kさん **子どもが好きだから**

「働くおかあさんをサポートしたくて登録しました。とにかく子どもが大好きなので、サポートの必要がなくても遊びにいらっしゃいとお声かけしているので、時々親子で来てくれます。最近は活動の依頼はありませんが、普段からの交わりでお互いを知ることができるので、私にはいざ依頼と言われた時落ち着いてお手伝いができます。」

### 両方会員 Sさん **ファミサポをもっと多くの人に**

「2年前に夫が亡くなるまでは、子どもに関することは夫婦でできたので、実はファミサポの存在すら知りませんでした。私だけになってお稽古への送迎が難しい日があり、初めて登録と依頼をしました。休みの日は、単発のおあずかりも経験しました。ファミサポのあることを知らない方にもっと知っていただきたいと思います。」

### 依頼会員 Hさん **心配性の私**

「10年目にして授かった我が子のことは一番大切に心配。培ってきた仕事のキャリアも捨てられない。夜の保育園で、1人ポツンと帰りの遅い親を待つ様子を想像したら胸がとても痛み、悩んだ結果ファミサポに登録し相談しました。暫くして落ち着いた雰囲気の良い理想のAさんを紹介していただき、今は3才になった我が子も、もう一つのおうちであるかのようにリラックスできているようで、Aさんには夫婦で感謝感謝です。」

### 両方会員 Kさん **地域がファミサポで繋がっていく**

「子どもの成長に伴って依頼から両方会員に変更しました。2人目を出産された方の上の子の幼稚園への送迎をサポートしました。親しいおつき合いはなかったのですが、その方が引っ越しをされる日、‘荷物の中に傘を入れてしまったのでお借りしたい’と私を頼って電話いただいた時は、とても嬉しかったです。地域で繋がっていた喜びを感じることができた瞬間でした。」